

早稲田大学プレスリリース

配布先: 文部科学省記者会、各社社会部

2019年3月1日

早稲田大学

早稲田の学生が地域で活躍する先輩から人生を学ぶ 「先輩に会いに行こう! (秋田編)」開催

早稲田大学は、2019年3月13日(水)から3月16日(土)の期間で、秋田県において校友連携プログラム「先輩に会いに行こう!」を開催します。このプログラムは本学における地域連携の一環として、2017年9月に開始しました。早稲田大学の現役学生が日本各地で活躍する早稲田の先輩(校友)を訪問し、地域での生活を体験しながら先輩方の話を聞く、早稲田大学と全国の校友会支部(卒業生の組織)が連携したプログラムです。

先輩方が卒業後、どのような人生を送り、何が転機となり、そして今、地域で何にこだわりながら、 どのような夢に向かっているのか、実際に地域で活躍している先輩方の話を聞くことは、**今後の進路や** 人生に悩む学生に、気づきをもたらします。 また、地方の現実や魅力を深く知り、将来地方で働くこと を目指すきっかけにもなります。

※本プログラムは就業体験等を行うインターンシップではありません。

【実施概要】

- ・ 名称 先輩に会いに行こう!秋田編
- · 主催 早稲田大学教務部教育連携課
- · 協力 早稲田大学校友会秋田県支部
- 期間 3月13日(水)~3月16日(土)※スケジュールは次頁参照
- · 参加学生数 4名(①政治経済学部3年、長野県出身 ②人間科学部2年、大分県出身 ③文化構想学部2年、秋田県出身 ④文学部2年、東京都出身)

【学生が訪問する先輩 ※下記の先輩方以外にも期間中多数の先輩方にお会いします】

・ 松橋 拓郎 さん(農家、教育学部卒) 大潟村松橋ファーム3代目。農家の長子として生まれるも、歴史の教師を目指して進学。ひょんなことから農業に目覚めて欧州農業遊学、北海道農業研修、東京の八百屋での修行を経て2011年より地元で就農。酒米が種から日本酒になるまでの過程を通して人がつながる「農家がつくる日本酒プロジェクト」仕掛け人としても活躍中。



・ 齋藤 彩子 さん(秋田ノーザンハピネッツ株式会社、教育学部卒) 大学卒業後、予備校に就職し教務事務、校舎運営に従事。その後、 秋田に戻り地元ケーブルテレビ局で働いたのち、同社に転職。 アリーナ運営担当として、シーズン 30 試合のホームゲームの運営 全般を担う。テーマは「ハッピーとワクワク」「感動するアリーナ」。 来場するお客様に「また来たい」と思ってもらうための会場づくりと して、人物手配など当日運営の他、企画、演出、プロモーション、 集客など業務内容は多岐にわたる。



発信元 早稲田大学広報室広報課

担当:小泉 電話:03-3202-5454 メール:koho@list.waseda.jp



【スケジュール】(全スケジュール取材・密着取材可能)※スケジュールは変更の可能性があります

3月13日(水)	内容	場所
9:30	学生集合	秋田駅改札
10:00	先輩訪問① ABS 秋田放送 立田様	秋田市
13:30	先輩訪問② 秋田ノーザンハピネッツ 齋藤様	
	※水野社長からもお話を伺う予定	
夕方~夜	秋田ノーザンハピネッツホームゲームでスポーツビジネス体験を行う	会場:CNAアリーナ秋田
	秋田市内に宿泊	
3月14日 (木)	内容	場所
10:00	先輩訪問③ 五城目町長 渡邉様	南秋田郡五城目町
午後	五城目町馬場目ベース視察・懇談会	
	町内にあるシェアビレッジ町村(藁葺古民家)に宿泊	
3月15日(金)	内容	場所
9:00	先輩訪問④ 大潟村松橋ファーム 松橋様	南秋田郡大潟村
	※農作業等を手伝いながら松橋先輩から話を伺う	
午後	先輩訪問⑤ 福島肉店 福島様	男鹿市船川港船川
夜	県内校友との懇親会	会場:ユーランドホテル八橋
	秋田市内に宿泊	
3月16日(土)	内容	場所
9:00	先輩訪問⑥ ユーランドホテル八橋 松村様	秋田市
	※秋田市観光振興策について話を伺いながら市内視察	
13:45	振返り会	会場:秋田市にぎわい交流館
	※3 日間の体験や気づき、今後の展望等を学生一人ひとりが振り返り、発表	
15:45	解散	

【地方創生と早稲田大学】

早稲田大学には現在約5万人の学生が在籍していますが、そのうち約1万5千人が1都3県以外からの学生、2018年度現在で約7,500人が外国人学生と、日本において多様性やグローバル化が最も進んでいる大学の一つです。

地方から本学に入学し、卒業後、地元を含めた地方で活躍するために、学生が本学の地域連携の取り 組みや地方体験をし、卒業後、UIターン就職や地方活性化に通じる起業等で地方に貢献する。このよう な人材の育成・輩出は、本学が担うべき重要な責務のひとつと考えています。

地方創生が国家的な重要課題として位置付けられる中で、本学では国内外のさまざまな地域と連携し、地域課題の解決に取り組んでいます。

【本件に関する連絡先】

早稲田大学教務部教育連携課 担当 田中 TEL: 03-5286-8334 MAIL: rbso@list.waseda.jp

報課 **2/2**